

大丈夫？SNSの使い方

先日、大阪で小学校6年生の女子児童が行方不明になりました。幸いにも、自力で逃げ出し、命を失くすことなく、保護者のもとに無事帰ることができました。ただ、今回は無事に帰ることができましたが、1つ間違えば命を失ったり、行方不明のままであったりしたかも知れません。SNSのゲームをきっかけに人の命が奪われることもありました。

このように、最近SNSが関連した事件が多くあり、なお増加の傾向にあります。みなさんの中にはSNSが使用できる物（スマートフォン・パソコン・一部のゲーム機など）を持っている人もいると思います。使用方法を間違わず、ルールを作って、うまく活用できればSNSは情報の発信や受信、会話、動画・写真を掲載することができる便利な道具になります。しかし、現実には一部の人たちが、SNSを犯罪などに利用したり、自己の要求を追及するために利用しています。そういった大人（未成年者の場合もあり）は様々な技術を使い、相手がわからない間に個人情報入手し公開や無断掲載、言葉巧みに人をだましたり、匿名で誹謗中傷したりします。特にFacebook・Twitter・YouTube・LINE・Instagramなどはそれぞれ匿名性が高いもの、瞬時に情報の発信・受信ができるもの、多くの動画や写真を掲載できるもの、拡散力が高いものといった特徴があります。現在、社会では多くの人にとって大変便利なものです。しかし、このSNSを使って事件が起きているのです。自分では知らないうちに名前や住所など個人情報が公開され、見ず知らずの人から連絡があったり、誘いがあったりします。高額なお金の請求があるかもしれません。誰かがあなたになりすますかも知れません。友だちだけで楽しんでいるはずが、情報が世界へ拡散しているなど、自分の力だけではどうにもならないことが起きるかも知れないと考えてください。そういった事件に巻き込まれないためには、まずは必要がなければ利用しないことです。またもし使う場合は、必ず保護者の方と使用するためのルールを作って、守ることです。「自分は関係ない」「自分は大丈夫」と根拠のない自信を持っていませんか？何か起こってからでは遅いのです。自分も他人も守れるよう、今日から家族と考え、行動してください。

◎保護者のみなさまへ

日頃は本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、上にも書きましたが、SNSを使用した事件が起こっています。特に最近、子どもが勝手に見ず知らずの人と知り合って、連絡をとったり、会う事で事件に巻き込まれたりしています。これまでに、SNSを使用し、心無い書き込みでトラブルが起こったり、ブログに自己紹介をしたために名前、住所など個人情報が特定されたケースなどもありました。港中学校では携帯電話（スマートフォン）は学校生活において、特別な場合を除いて不必要なものと考えています。持たせないことが一番安全ですが、実際は持っている生徒がいます。学校でも気づいたことは指導していますが、基本的には子どもを守るためにも、保護者の方が責任をもって管理していただきますようお願いいたします。そのために、ご家庭で使用するルールを作って、守らせるよう話し合ってください。また、スマートフォンによっては利用時間の制限やアプリのインストール制限などができる機能もあります。何かあってからでは遅いのです。早急に対策をお願いいたします。



資源回収参加のお願い

12月7日(土)に、港中学校の資源回収を行います。資源回収で得た、収益につきましては子どもたちの教育活動に利用させていただきます。PTA行事であり、親子で一緒に活動する学校行事でもありますので、1人でも多くの保護者の参加をお願いいたします。子どもたちだけの回収では、時間がかかり、効率もあまりよくありません。できればお子様と一緒に回収作業を行っていただくと助かります。当日は8時30分から開始し、ほとんどの地区は10時には終了します。少しの時間でも結構ですので、お忙しいこととは存じますが、ぜひご協力をお願いいたします。



◎伊勢市連合音楽演劇発表会

11月15日に伊勢市連合音楽演劇発表会が行われました。この行事は伊勢市の中学1年生が市内中学校の合唱、吹奏楽、太鼓などの演奏を鑑賞するものです。また、会場全員で合唱するという貴重な機会です。以前は演劇部があった学校もあり、演劇を鑑賞することもありましたが、今は市内の中学校に演劇部がないため音楽中心になりました。特に今年度は全国大会で金賞を受賞した、五十鈴中学校のすばらしい合唱も聴くことができました。本校の合唱部も音を楽しむ、すばらしいステージを聴かせてくれました。鑑賞した1年生のみなさんにとってきっと「心豊かな日」になったことでしょう。



◎職場体験学習

先日、2年生が職場体験学習を行いました。この学習は、将来を考える上で、中学生にとって働くとはどのようなことか。やりがいや、楽しさ、また時にはつらいことなどを経験しながら、社会に出て行くためにはどのような力が必要か、学校で何を学ばよいか、そういったこれから社会に出て行くための経験をしてもらうために始まりました。

また、地元の方々に港中学校の生徒を知っていただき、地域で子どもたちを育てようという意味もあります。

今回30の事業所のみなさまにご理解をいただき、ご協力をお願いしました。みなさま快く引き受けていただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

生徒のみなさんは、体験学習を終えた感想に、「楽しかった」「3日は短い」「働くことは大変だ」「働いてくれる家族に感謝」などがありました。大変有意義な3日間でしたね。これからの学校生活に活かしてください。

